

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築)

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.01)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	西宮回生病院増築工事第2期	階数	地上5F
建設地	兵庫県西宮市大浜町2-1の一部、3	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、防火地域指定なし	平均居住人員	240人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2022年2月18日
敷地面積	1,856㎡	作成者	松田健嗣
建築面積	727㎡	確認日	2022年2月24日
延床面積	2,406㎡	確認者	武久洋三



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア=2.9

音環境	2.6
温熱環境	2.5
光・視環境	3.2
空気質環境	3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア=2.9

機能性	2.7
耐用性	3.0
対応性	3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア=2.8

生物環境	3.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア=3.1

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	2.5
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア=3.0

水資源	2.2
非再生材料の	3.2
汚染物質	3.3

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア=3.0

地球温暖化	3.3
地域環境	2.8
周辺環境	3.0

3 設計上の配慮事項		その他
総合	主要給排水配管は耐用年数が高い材料を使用している。ライフサイクルコストの低減に努め、地球環境保護に配慮している。	特になし。
Q1 室内環境	住居・宿泊部分: 1.25% ≤ [昼光率]。 自然換気有効開口面積が居室床面積の1/10以上。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
Q2 サービス性能	個室10㎡床で、かつ多床室8㎡床以上。 給水 VLP(B)、排水 VP(B)、給湯 SUS(C)、Eは不使用。	
LR1 エネルギー	BPI <sub>m</sub> = 0.77。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出率が、一般的な建物に対して91%。
LR2 資源・マテリアル	LGS使用している。 ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される